

2025年3月期第3四半期 決算説明資料

2025.2.4



愛と喜びのある食卓をいつまでも

Lasting love and joy at your table



St. Cousair 久世福商店



KUZE FUKU
&
SONS®



Bonnie's Jams

DISCOVER the TASTE of FRUIT

1. 2025年3月期第3四半期連結決算

2. 販売チャネル別業績

3. 連結財務状況ほか

appendix

1. 2025年3月期第3四半期連結決算

2. 販売チャネル別業績

3. 連結財務状況ほか

appendix

ハイライト

売上高 **14,648百万円** (前年同期14,304百万円、前年同期比2.4%増)

前年同期比で2.4%の増加。店舗及びECとグローバルの売上高は堅調に推移。

- 直営・FCからなる店舗売上高は、前年同期比3.0%増の10,336百万円。既存店※お客様数、及びお客様単価は増加傾向。
- EC売上高は、前年同期比13.6%増の958百万円となり、堅調に推移。
- ホールセールは、大手小売りチェーンの販売苦戦が継続するも、前年同期比25.2%減と減少率は縮小傾向。
- グローバルは、米国での売上高増及びアジアでの市場拡大に伴う売上高増により、前年同期比64.6%増。

売上総利益 **5,112百万円** (前年同期5,440百万円、前年同期比6.0%減)

売上総利益率は34.9%となり、前年同期比で3.1pt減。

自社製造商品の販売価格見直しや原価低減施策、またFC向け卸価格の適正化を推進する一方、チャンネル別売上構成の変化や原材料価格の高騰により、売上総利益率は前年同期を下回って推移。

営業利益 **614百万円** (前年同期1,087百万円、前年同期比43.5%減)

営業利益率は4.2%となり、前年同期比で3.4pt減。

売上総利益減と販管費増が営業利益に反映。但し営業利益率は改善傾向にあり。

四半期純利益 **302百万円** (前年同期724百万円、前年同期比58.2%減)

第2四半期連結会計期間に計上したMeKEL長野若里店の退店に伴う減損損失等により、前年同期比で58.2%減。

(※).当社グループは、開店後18か月以上経過した店舗を「既存店」としております

連結業績概要

単位：千円	3Q累計期間（2024/4~2024/12）			3Q会計期間（2024/10~2024/12）		
		前期実績	前年同期比		前期実績	前年同期比
売上高	14,648,352	14,304,263	2.4%	5,439,383	5,285,263	2.9%
売上原価	9,536,282	8,863,951	7.6%	3,517,106	3,400,013	3.4%
売上総利益	5,112,070	5,440,311	▲6.0%	1,922,276	1,885,250	2.0%
売上総利益率	34.9%	38.0%	▲3.1pt	35.3%	35.7%	▲0.4pt
販管費	4,497,370	4,352,314	3.3%	1,542,947	1,543,721	▲0.1%
営業利益	614,700	1,087,997	▲43.5%	379,328	341,528	11.1%
営業利益率	4.2%	7.6%	▲3.4pt	7.0%	6.5%	+0.5pt
経常利益	668,994	1,132,799	▲40.9%	458,640	316,723	44.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	302,854	724,578	▲58.2%	301,397	199,616	51.0%

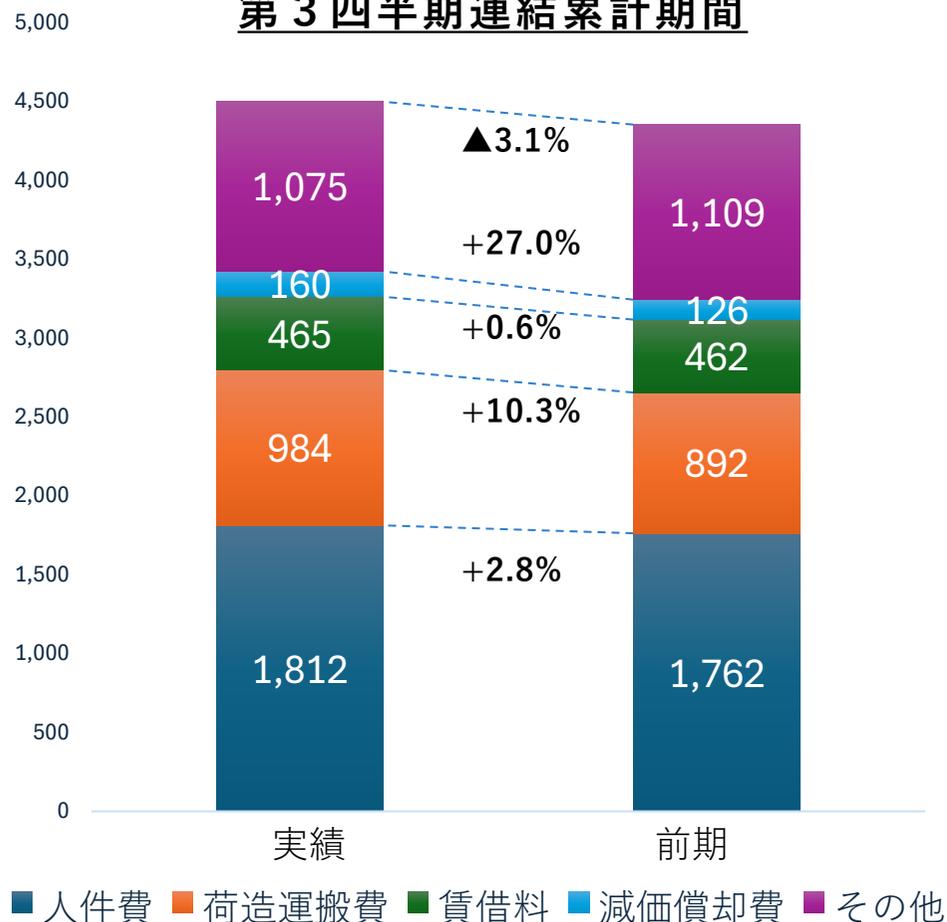
販管費の状況

販管費は前年同期比で145百万円（3.3%）の増加。

- 人件費………ベースアップの実施等により、前年同期比で50百万円(2.8%)の増加
- 荷造運搬費…出荷業務の外注化、倉庫管理費及び輸送費の増加等により、同91百万円(10.3%)の増加
- 減価償却費…MeKEL 1号店、商品開発ラボ新設投資費等により、同34百万円(27.0%)の増加

単位：百万円

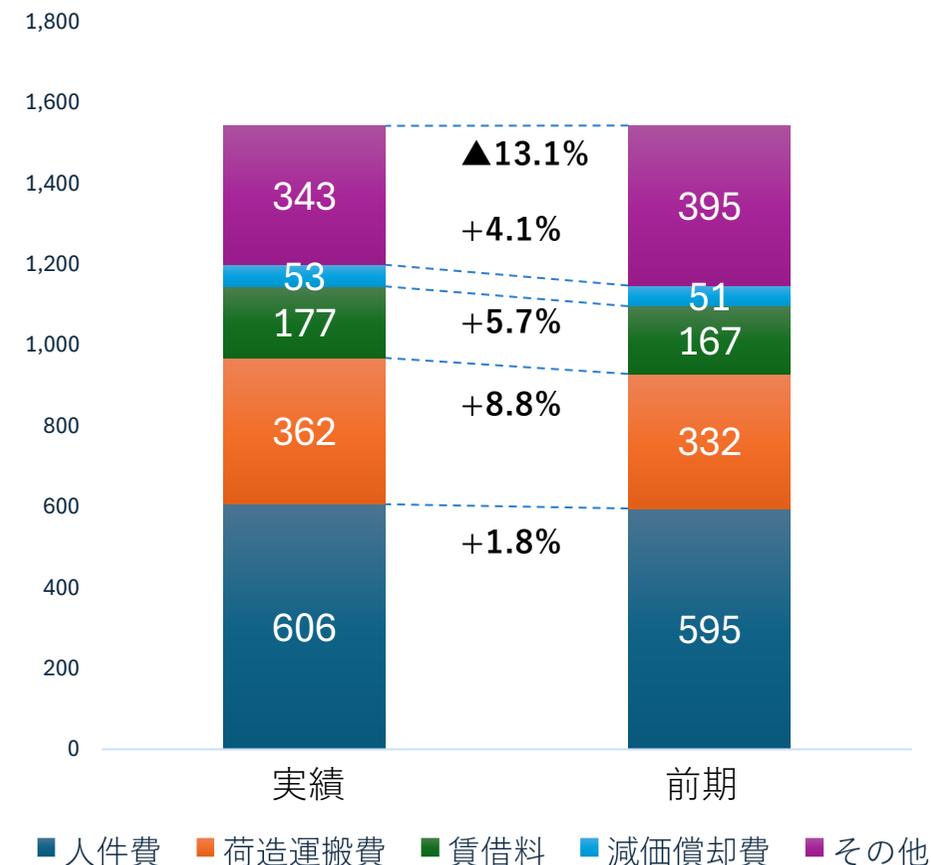
第3四半期連結累計期間



注. 当3Q数値に関して、外部監査人による四半期レビューは受けておりません。

単位：百万円

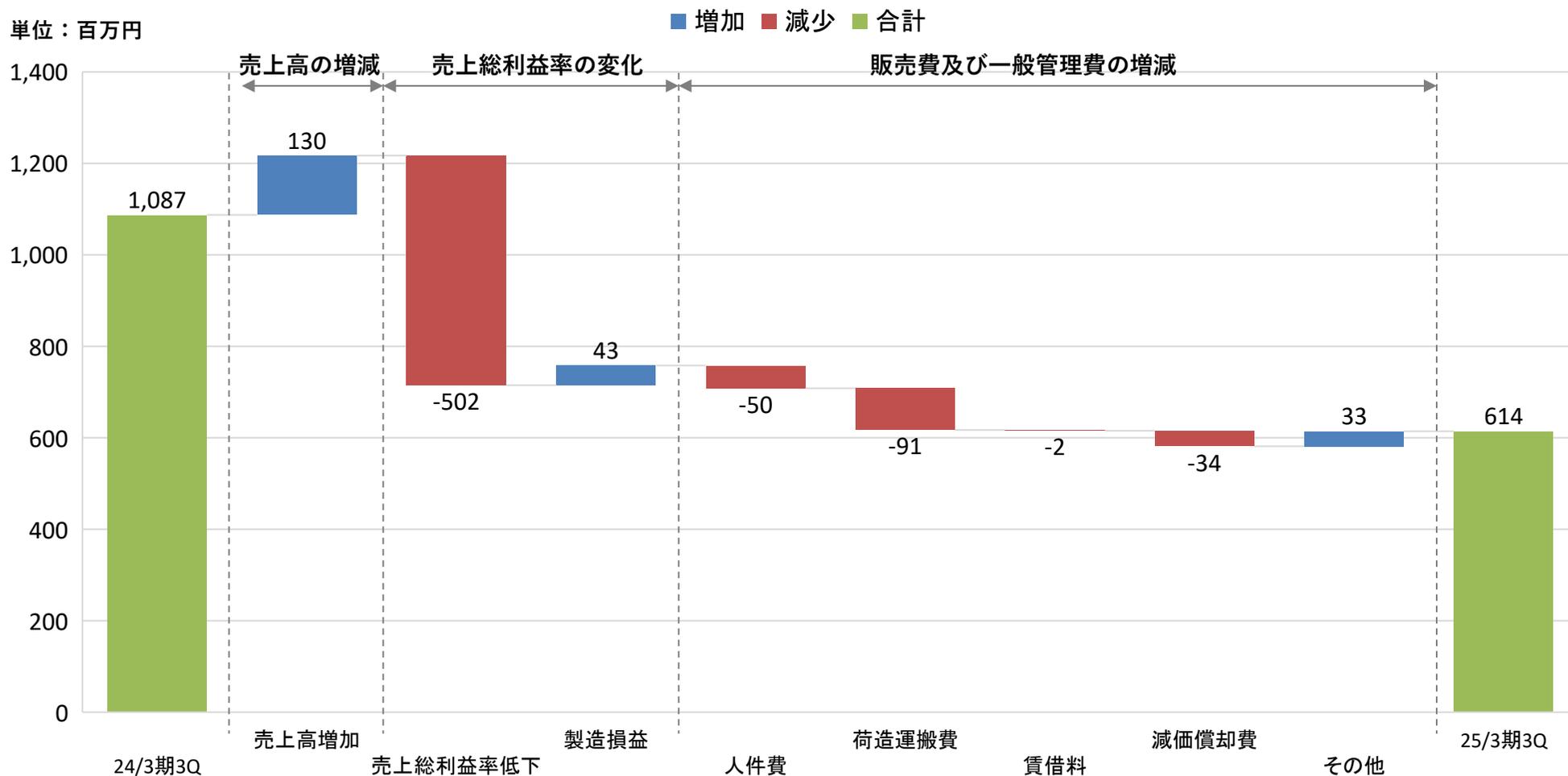
第3四半期連結会計期間



注. 当3Q数値に関して、外部監査人による四半期レビューは受けておりません。

連結営業利益 前年同期比

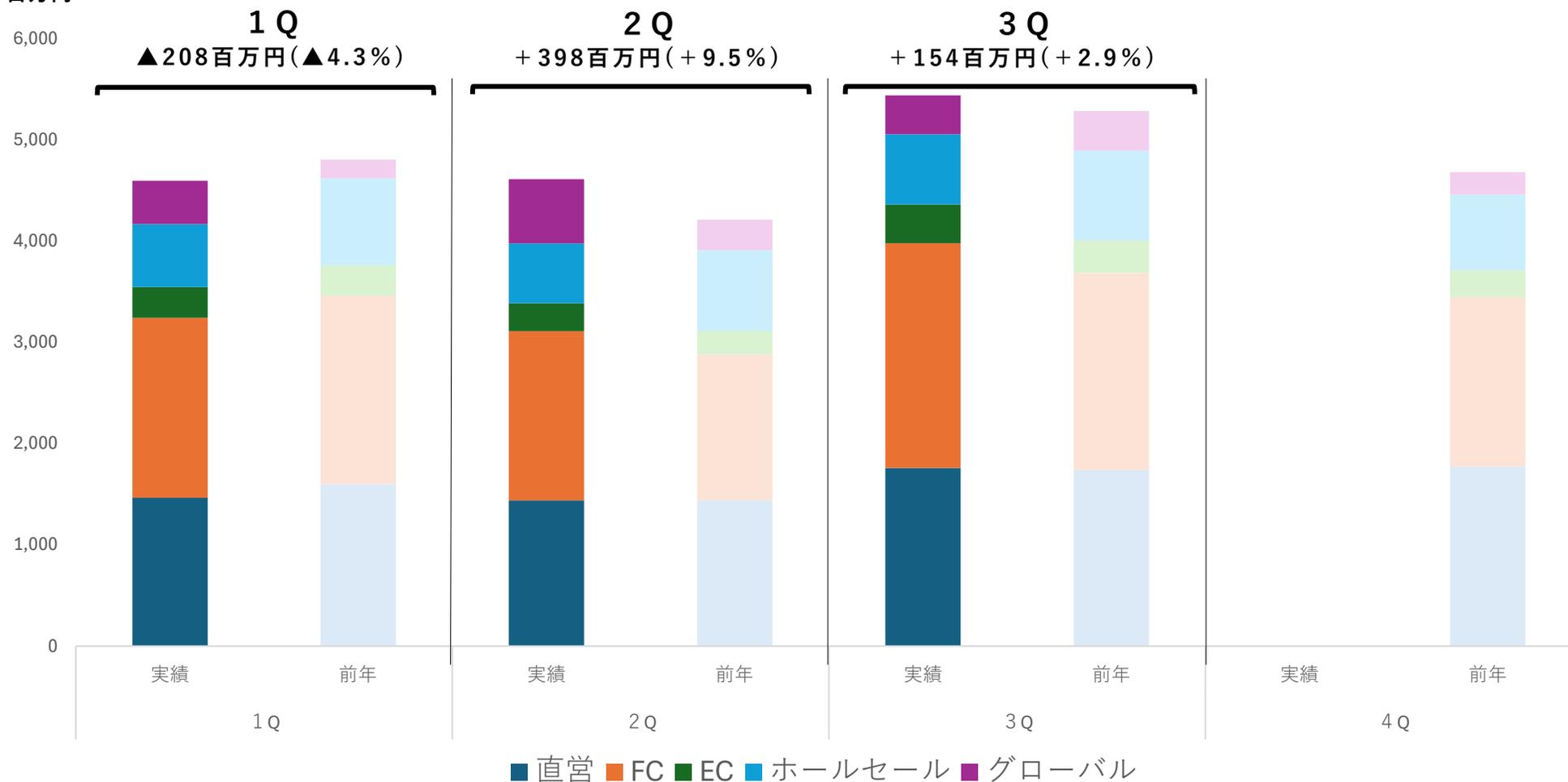
- チャンネル別売上構成比の変化に加え、原材料価格の高騰、23年12月～24年2月にかけての商品値下げ等を実施したことにより、前年同期比では売上総利益率が悪化。
- 製造損益は、原材料価格高騰等を含めた適正原価での製造により、前年同期比で+43百万円と改善。



連結売上高推移

24年10月～12月の連結売上高は前年同期比2.9%増。
特にBtoCである店舗（直営・FC）及びECチャンネルの売上高が堅調に推移。

単位：百万円



1. 2025年3月期第3四半期連結決算

2. 販売チャネル別業績

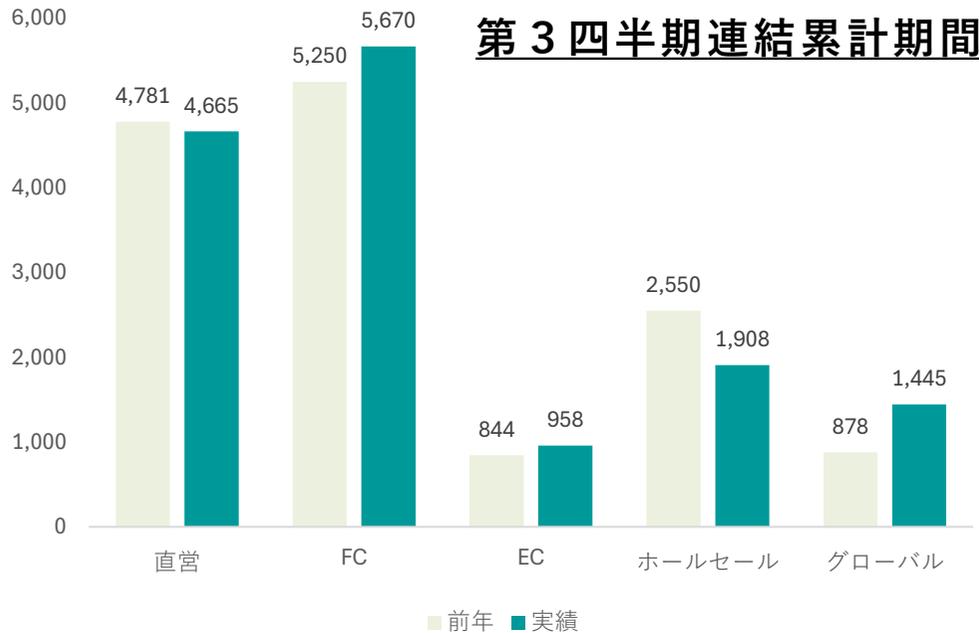
3. 連結財務状況ほか

appendix

販売チャネル別売上高

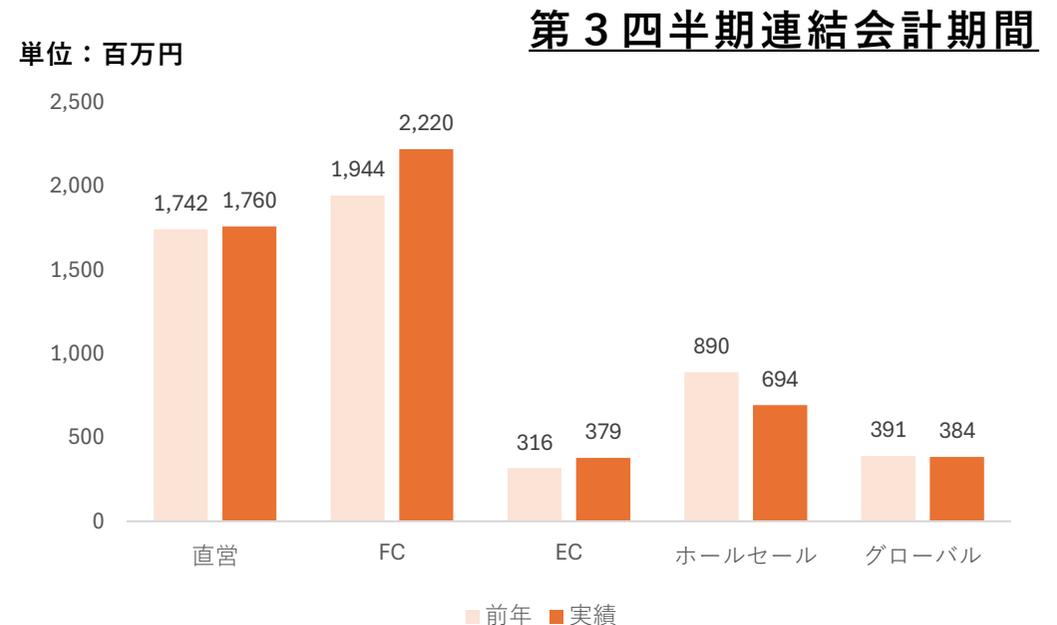
- 店舗（直営・FC）…直営の前年同期比は▲2.4%、FC+8.0%。直営とFCの増減率差異主要因は、直営→FC店舗への業態変更による。
- EC……………季節限定商品の販売や年末に向けた受注増により、売上高は前年同期比13.6%増と好調を維持。
- ホールセール……………大手小売りチェーンに対しては、商品ラインナップの充実や販促活動等を継続。顧客ポートフォリオの拡充にも取組み中。
- グローバル……………第3四半期連結会計期間では前年を若干下回るも、連結累計期間においては、米国Portlandia Foodsの売上増、またアジア市場の拡大も加速しており、売上高は前年同期比+64.6%。

単位：百万円



増減額	▲ 116	420	114	▲ 642	567
増減率	▲2.4%	8.0%	13.6%	▲25.2%	64.6%

単位：百万円

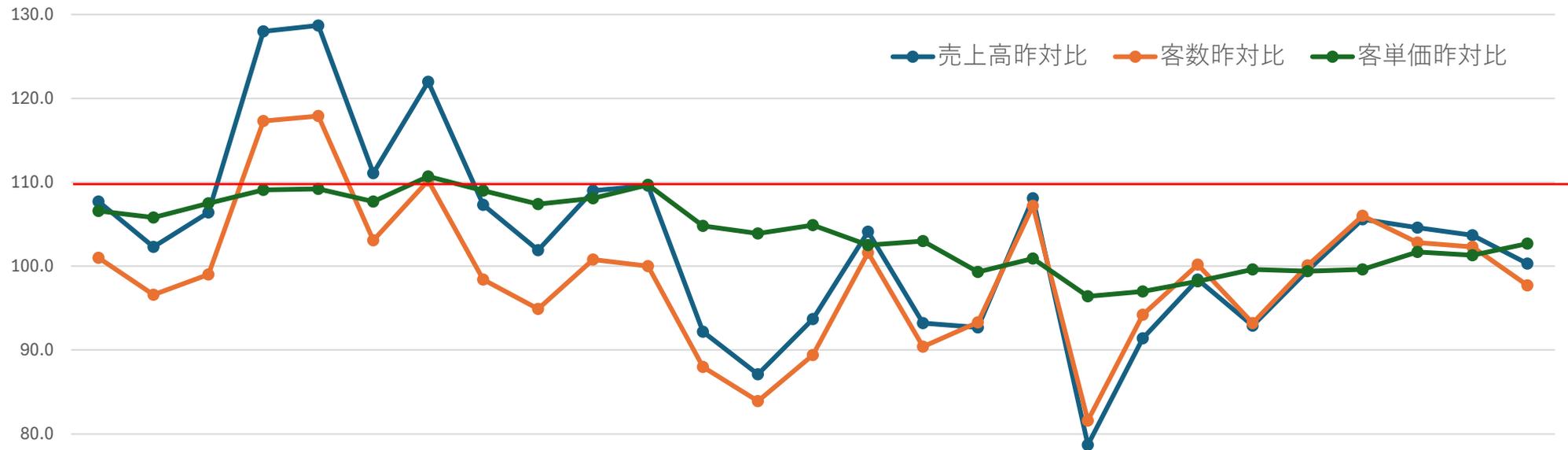


増減額	18	276	63	▲ 196	▲ 7
増減率	1.0%	14.2%	19.9%	▲22.0%	▲1.9%

既存店※売上高・客数・客単価 推移

当連結会計期間（24年10月～12月）の既存店お客様数は、年末のギフト商戦に向けた各種施策が奏功し、前年同期比100%、お客様単価も101%と回復傾向。

単位：%



	10月	11月	12月	23年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	24年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
● 売上高昨対比	107.7	102.3	106.4	128.0	128.7	111.1	122.0	107.3	101.9	109.0	109.6	92.2	87.1	93.7	104.1	93.2	92.7	108.1	78.7	91.4	98.4	92.9	99.5	105.6	104.6	103.7	100.3
● 客数昨対比	101.0	96.6	99.0	117.3	117.9	103.1	110.2	98.4	94.9	100.8	100.0	88.0	83.9	89.4	101.6	90.4	93.3	107.2	81.6	94.2	100.2	93.2	100.1	106.0	102.8	102.3	97.7
● 客単価昨対比	106.6	105.8	107.5	109.1	109.2	107.7	110.7	109.0	107.4	108.1	109.7	104.8	103.9	104.9	102.5	103.0	99.3	100.9	96.4	97.0	98.2	99.6	99.4	99.6	101.7	101.3	102.7

※当社グループは、開店後18か月以上経過した店舗を「既存店」としております

1. 2025年3月期
第3四半期連結決算
2. チャンネル別業績
3. 連結財務状況ほか
appendix

業態別店舗数

「久世福商店」業態で7店舗を新規出店した一方、「サンクゼール」業態で1店舗、「久世福商店」業態で1店舗、そして「MeKEL」業態で1店舗を退店。また「サンクゼール」業態の3店舗を「久世福商店」業態へ切り替えを実施。

以上の結果、2024年3月末からは4店舗の増加。

単位：店舗

業態名	区分	2024年 3月末	増加	減少	2024年 12月末	2023年 12月末
サンクゼール	直営店	12	－	2	10	12
	FC加盟店	4	－	2	2	4
	計	16	－	4	12	16
久世福商店	直営店	39	3	－	42	39
	FC加盟店	115	7	1	121	112
	計	154	10	1	163	151
MeKEL	直営店	1	－	1	－	1
	FC加盟店	－	－	－	－	－
	計	1	－	1	－	1
全業態合計	直営店	52	3	3	52	52
	FC加盟店	119	7	3	123	116
	計	171	10	6	175	168

グローバルの状況：国別売上高

● 米国……Portlandia Foodsの売上増により、売上高※1は前年同期比62.6%の増加。

※1 24年10月に事業譲受したBonnie's Jamsは第4四半期決算より反映

※2 米国子会社における24年1月~9月が該当

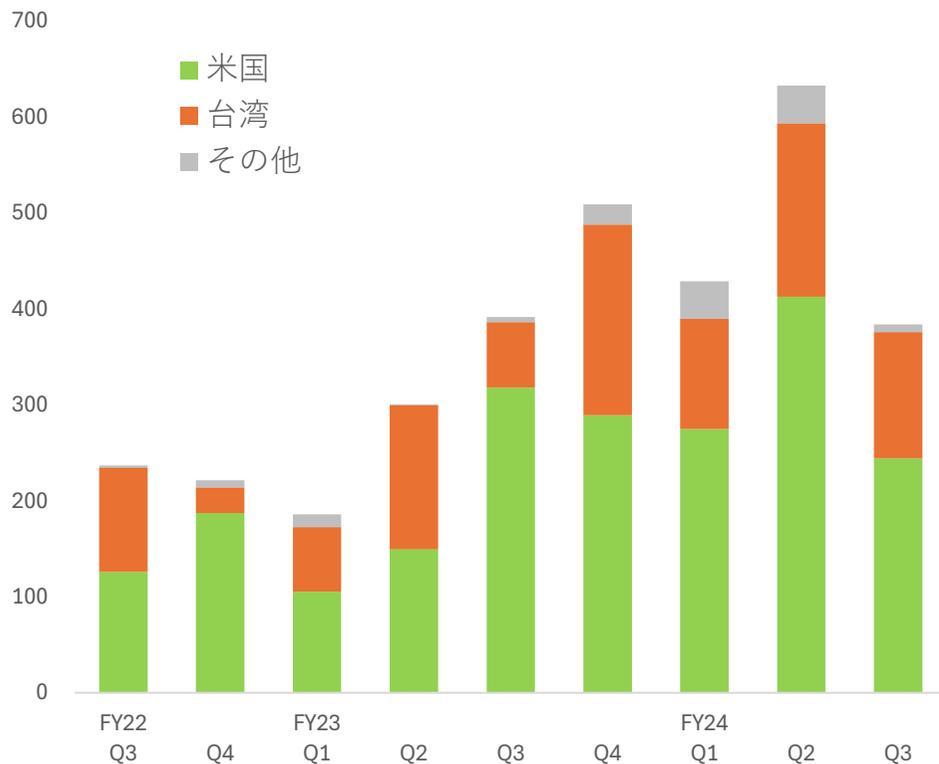
※3 当連結会計年度において、米国子会社損益の換算に用いた米ドル期中平均レートは151.46円(前年同期は138.24円)

● 台湾……米系大手小売チェーンへの販売が好調であり、売上高は前年同期比49.5%の増加。

● その他…韓国、カナダ、メキシコ、香港での取引であり、売上高は前年同期比341.8%の増加。

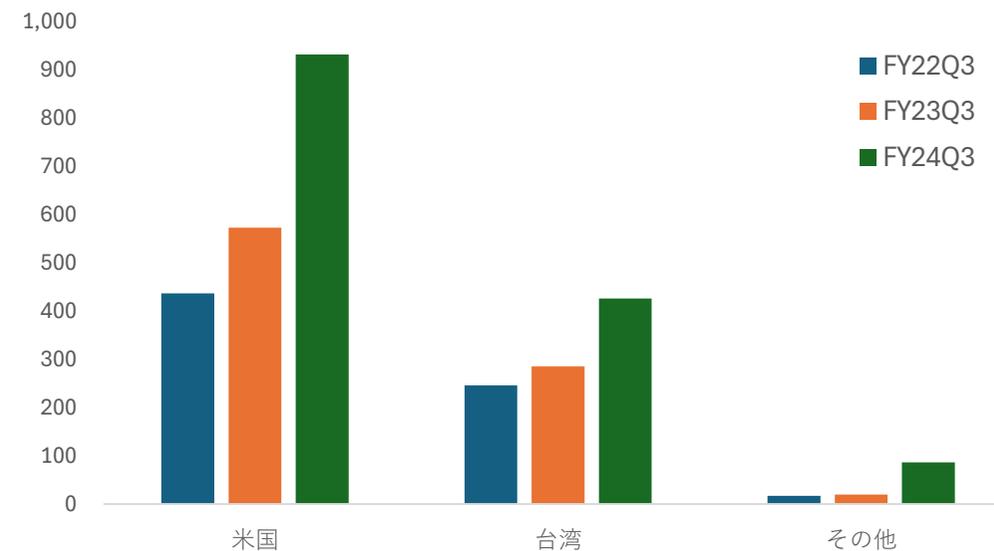
■売上高推移※2、3

単位：百万円



■国別3Q累計売上高※4、5

単位：百万円



※4. 最終販売国別に集計しております。

※5. 上記数値に関して外部監査人による監査は受けておりません。

1. 2025年3月期第3四半期連結決算

2. 販売チャネル別業績

3. 連結財務状況ほか

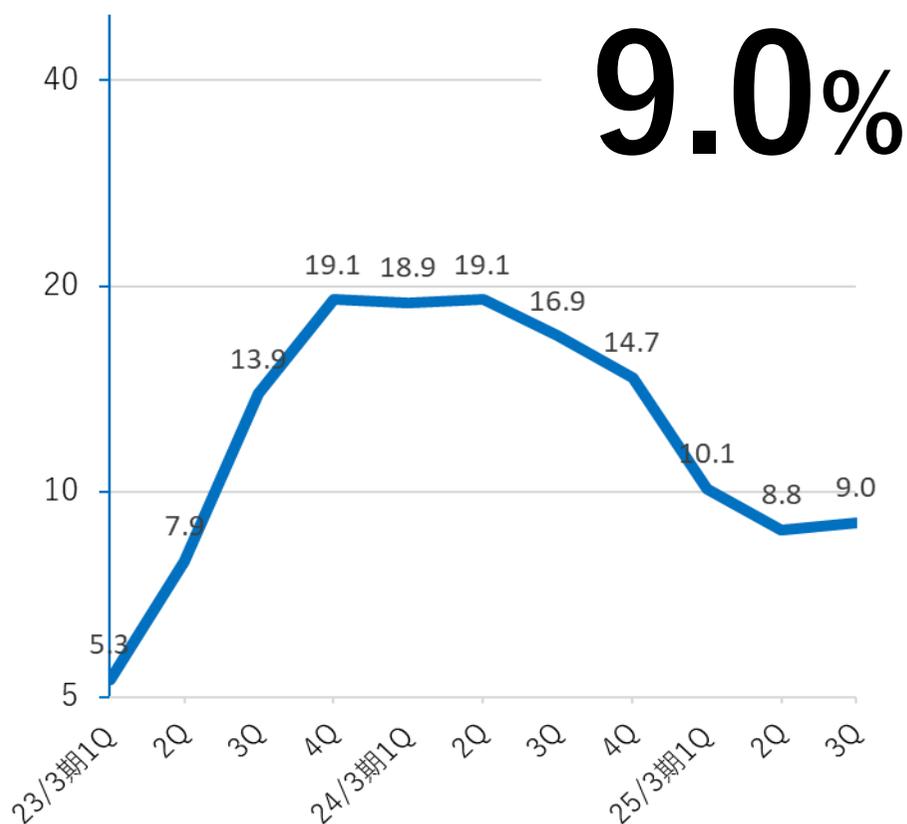
appendix

貸借対照表

単位：千円	2023年12月末	2024年3月末	2024年12月末		
			前年同期比	前期末比	
現金及び預金	2,397,569	2,660,149	2,222,144	▲7.3%	▲16.5%
売掛金	2,666,728	2,206,610	2,531,248	▲5.1%	14.7%
棚卸資産	1,620,868	1,523,707	1,868,856	15.3%	22.7%
その他流動資産	126,512	124,792	210,062	66.0%	68.3%
貸倒引当金	▲71	▲313	▲16	▲77.5%	▲94.9%
流動資産合計	6,811,608	6,514,945	6,832,296	0.3%	4.9%
固定資産合計	2,946,391	2,907,589	2,758,629	▲6.4%	▲5.1%
資産合計	9,758,000	9,422,534	9,590,926	▲1.7%	1.8%
負債合計	4,995,991	4,680,457	4,897,114	▲2.0%	4.6%
純資産合計	4,762,008	4,742,077	4,693,812	▲1.4%	▲1.0%
自己資本比率	48.8%	50.3%	48.9%	+0.1pt	▲1.4pt

ROIC、ROE

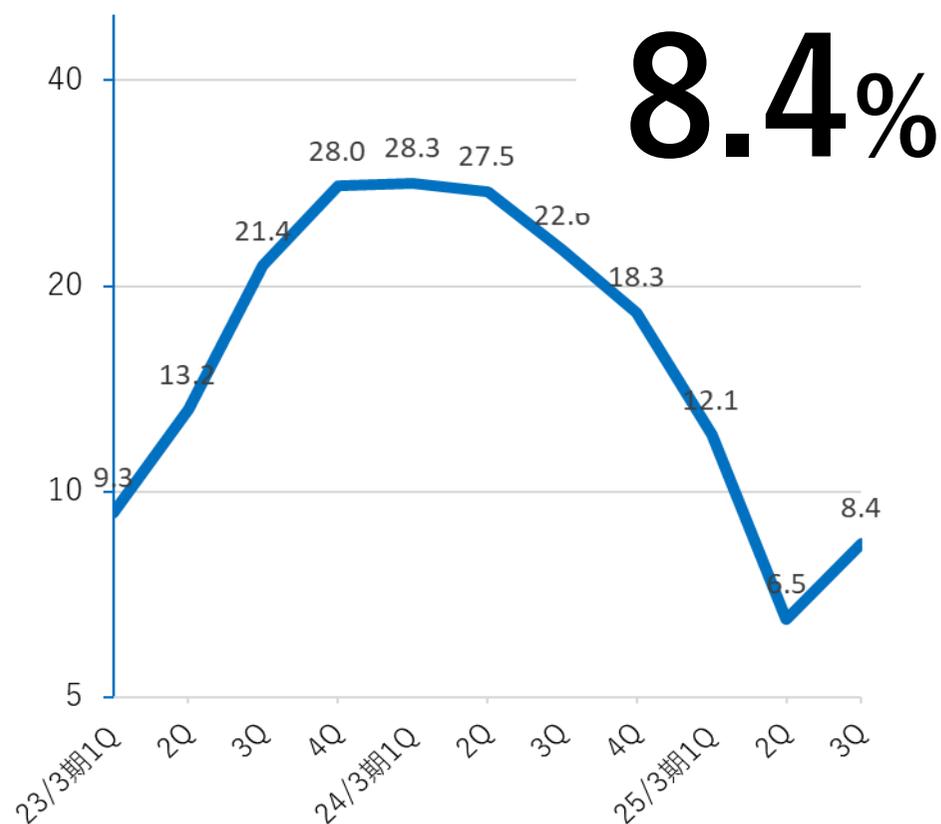
ROIC（直近12か月間）



計算式

$$\frac{\text{営業利益} \times (1 - \text{実効税率})}{\text{株主資本} + \text{有利子負債}}$$

ROE（直近12か月間）



計算式

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{\text{自己資本}}$$

連結業績予想に対する進捗状況

2024年11月に発表した通期業績予想修正の理由

- 直営、F C及びE Cは、年末にかけてのギフト需要増に向けた各種施策が奏功し、既存店のお客様数及びお客様単価が前回予想を上回って推移。
- ホールセールは、主要取引先である大手小売チェーンでの一部商品における販売不振及び販売時期の遅延等による売上高減に対して様々な施策を継続して実施しており、売上高の減少幅が前回予想から縮小。
- 為替相場の影響による為替差益を営業外収益に計上し、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込み。

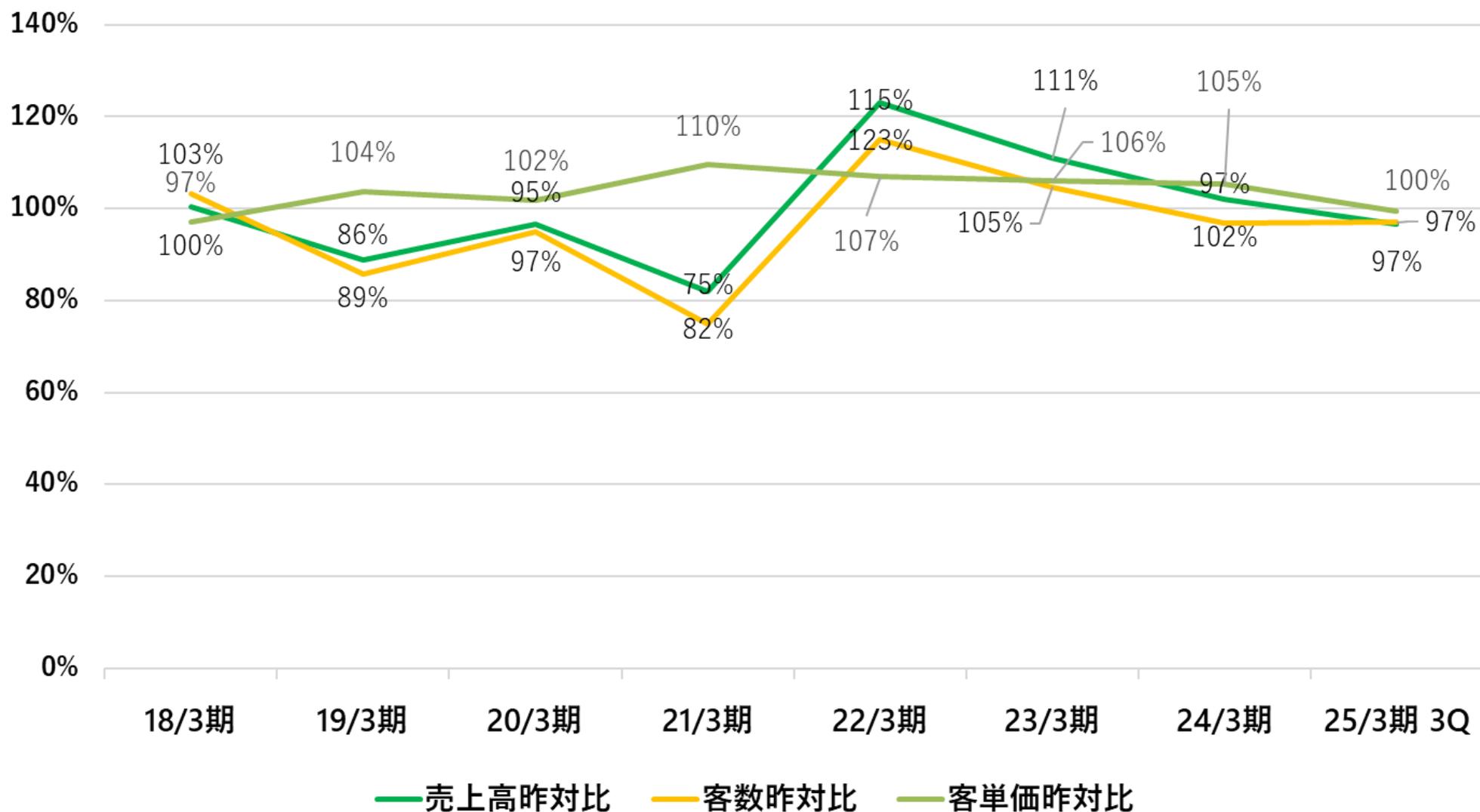
単位：百万円	3Q (2024/4~2024/12)			(参考) 前回発表 業績予想
		業績予想修正	進捗率	
売上高	14,648	19,581	74.8%	19,240
営業利益	614	782	78.5%	611
営業利益率	4.2%	4.0%	—	3.2%
経常利益	668	836	79.9%	582
親会社株主に帰属する 四半期純利益	302	347	87.0%	158

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の国内及び海外の経済情勢、内外の状況変化や様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さいますよう、お願いいたします。

1. 2025年3月期第3四半期連結決算
2. 販売チャネル別業績
3. 連結財務状況ほか

appendix

既存店※1, 2 客数・客単価昨対比

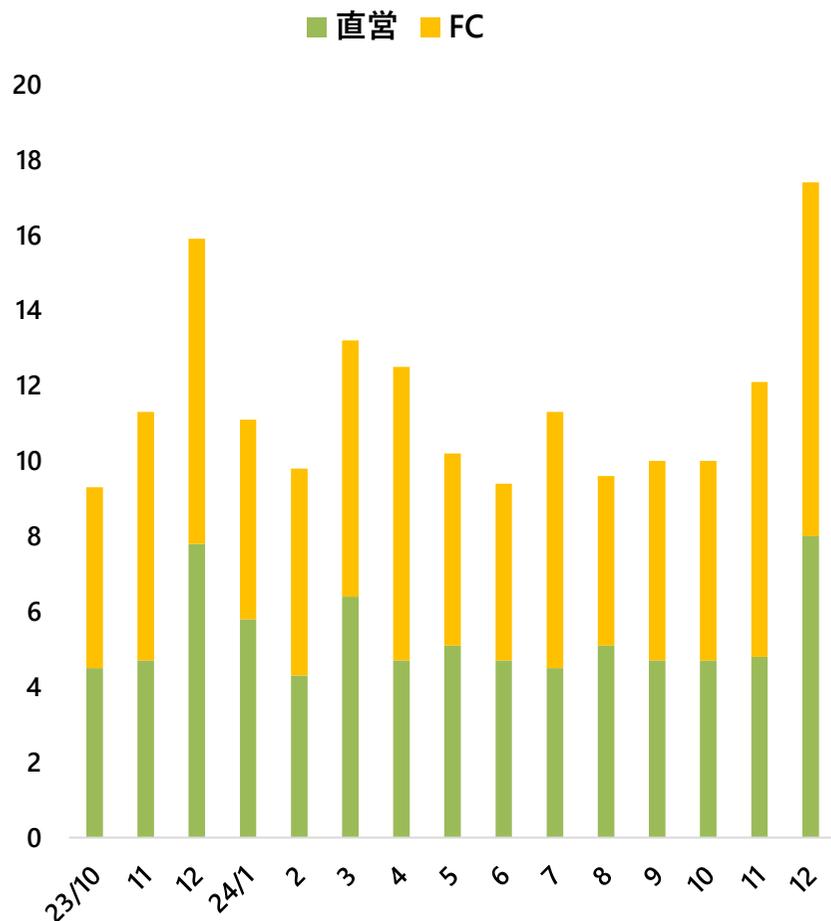


※1. 当社グループは、開店後18か月以上経過した店舗を「既存店」としております。
 ※2. 各年度期首で開店後18か月以上経過している店舗を対象に売上高・客数・客単価の昨対比を計算しております。

販売チャンネル別業績（店舗・EC）

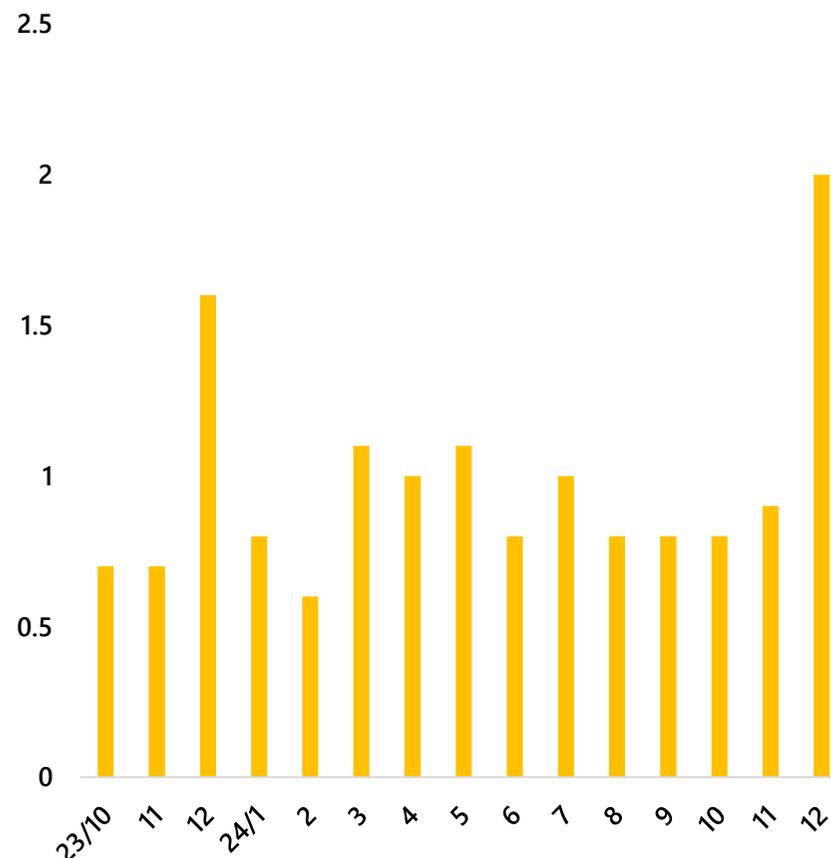
月次売上高（店舗）

単位：億円



月次売上高（EC）

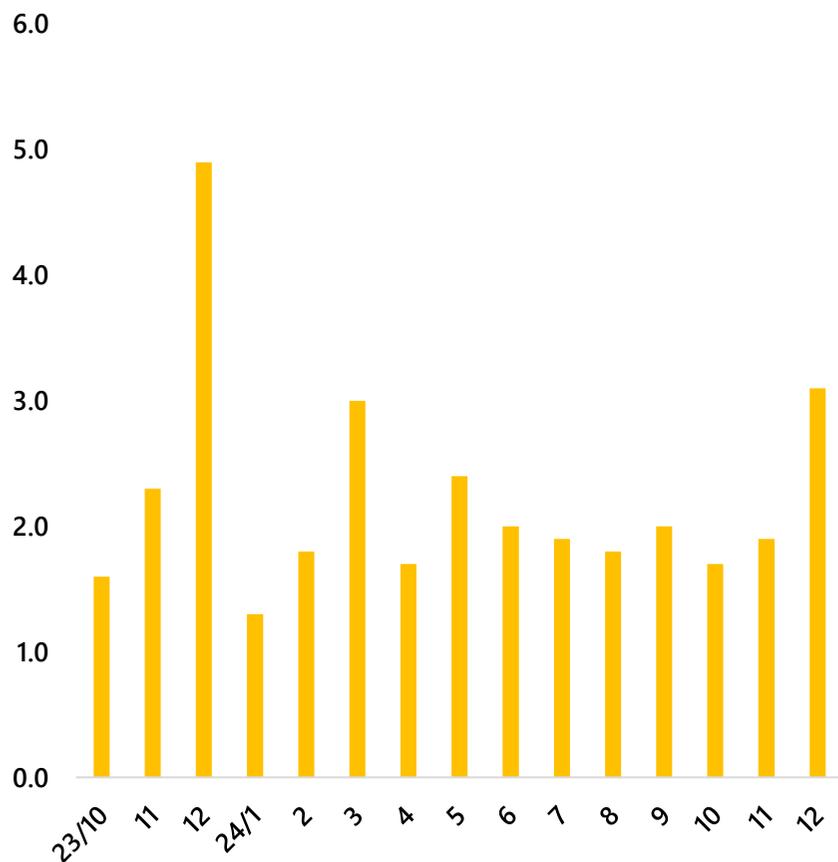
単位：億円



販売チャンネル別業績（ホールセール・グローバル）

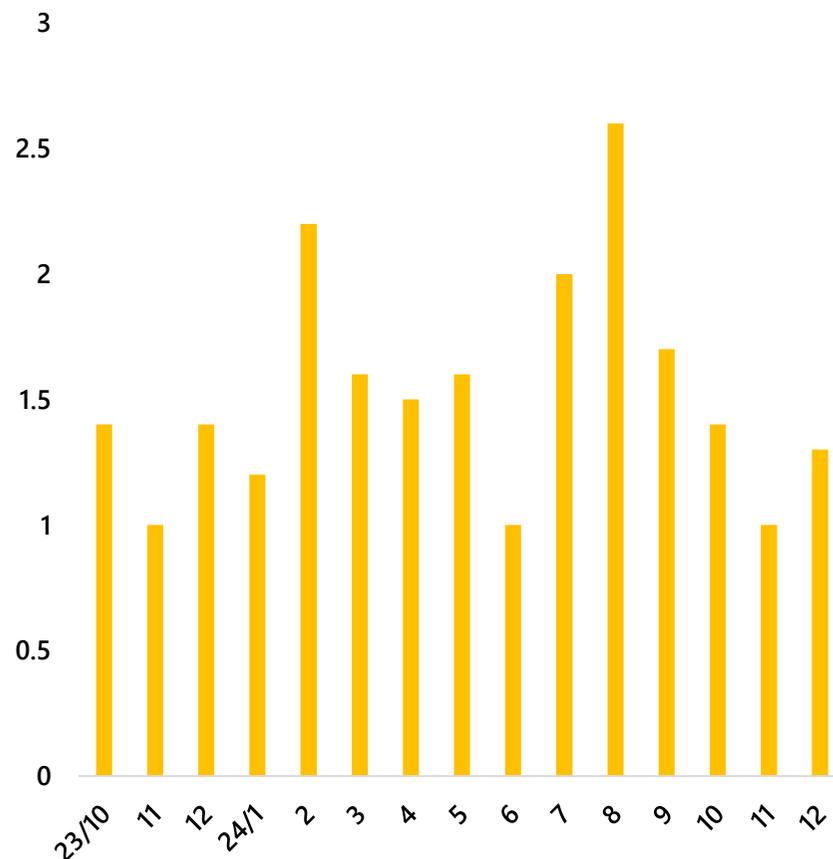
月次売上高（ホールセール）

単位：億円



月次売上高（グローバル）

単位：億円



過年度四半期連結業績

単位：千円	2025年3月期					
	1Q		2Q		3Q	
		構成比		構成比		構成比
売上高	4,597,296	100.0%	4,611,672	100.0%	5,439,383	100.0%
売上総利益	1,594,191	34.7%	1,595,602	34.6%	1,922,276	35.3%
営業利益	87,301	1.9%	148,069	3.2%	379,328	7.0%

単位：千円	2024年3月期							
	1Q		2Q		3Q		4Q	
		構成比		構成比		構成比		構成比
売上高	4,806,138	100.0%	4,212,860	100.0%	5,285,263	100.0%	4,858,655	100.0%
売上総利益	1,933,554	40.2%	1,621,506	38.5%	1,885,250	35.7%	1,613,436	33.2%
営業利益	502,632	10.5%	243,836	5.8%	341,528	6.5%	201,194	4.1%

単位：千円	2023年3月期							
	1Q		2Q		3Q		4Q	
		構成比		構成比		構成比		構成比
売上高	4,198,020	100.0%	3,929,212	100.0%	5,055,894	100.0%	4,682,521	100.0%
売上総利益	1,728,763	41.2%	1,502,712	38.2%	1,973,802	39.0%	1,824,796	39.0%
営業利益	444,886	10.6%	223,073	5.7%	510,222	10.1%	421,606	9.0%

2025年3月期第3四半期連結決算 販売チャネル別売上高

単位：千円	3Q累計期間（2024/4~2024/12）					3Q会計期間（2024/10~2024/12）				
		構成比	前期実績		前年 同期比		構成比	前期実績		前年 同期比
				構成比					構成比	
直営	4,665,445	31.8%	4,781,506	33.4%	▲2.4%	1,760,620	32.4%	1,742,367	33.0%	1.0%
FC	5,670,693	38.7%	5,250,280	36.7%	8.0%	2,220,860	40.8%	1,944,451	36.8%	14.2%
EC	958,717	6.5%	844,242	5.9%	13.6%	379,670	7.0%	316,617	6.0%	19.9%
ホールセール	1,908,019	13.0%	2,550,091	17.8%	▲25.2%	694,228	12.8%	890,385	16.8%	▲22.0%
グローバル	1,445,477	9.9%	878,142	6.1%	64.6%	384,003	7.1%	391,442	7.4%	▲1.9%
合計	14,648,352	100.0%	14,304,263	100.0%	2.4%	5,439,383	100.0%	5,285,263	100.0%	2.9%

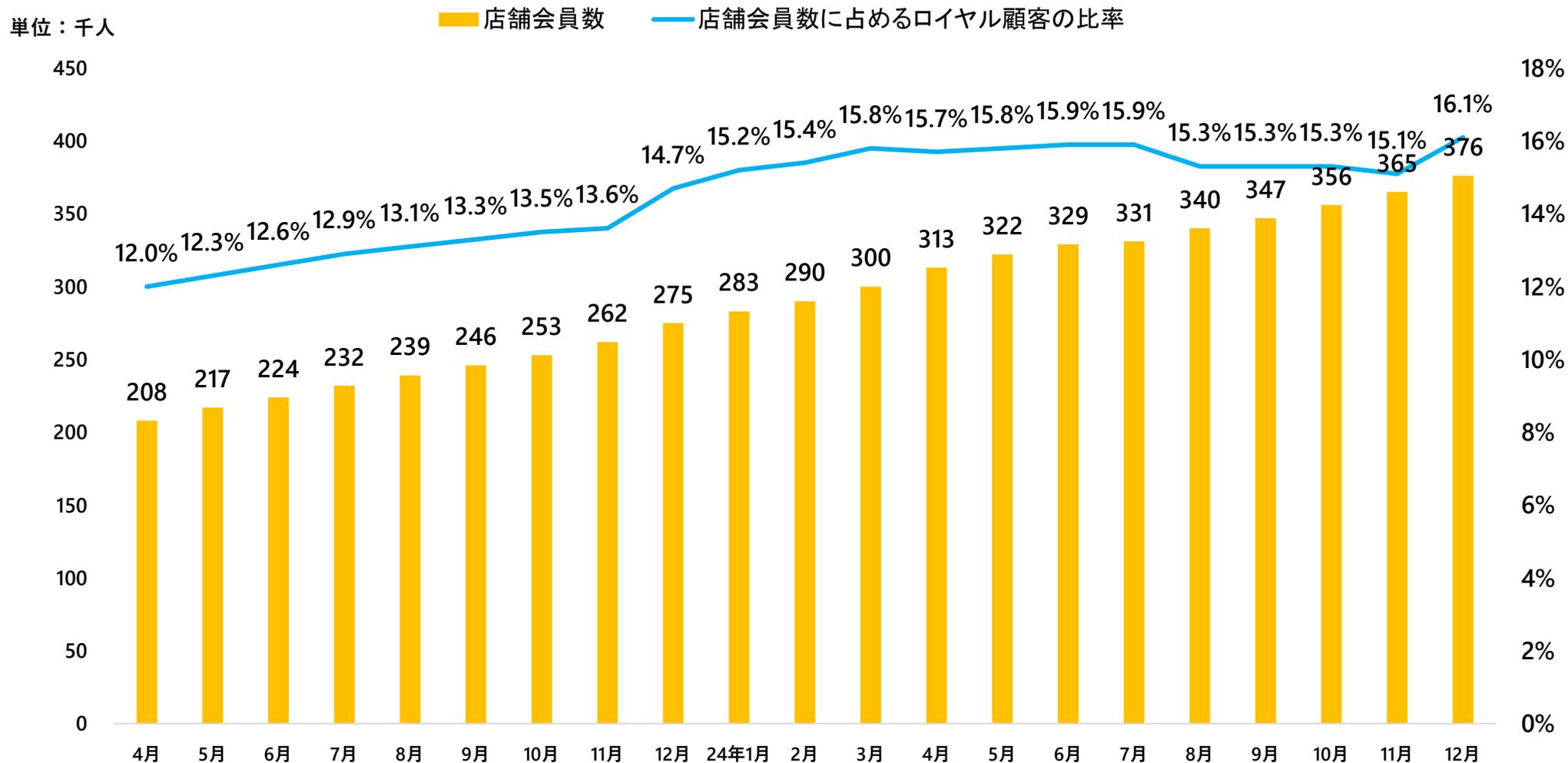
注. 当3Q数値に関して、外部監査人による四半期レビューは受けておりません。

2025年3月期第3四半期実績 販管費の状況

単位：千円	3Q累計期間（2024/4~2024/12）						3Q会計期間（2024/10~2024/12）					
			前期実績		前年 差異	前年 同期比			前期実績		前年 差異	前年 同期比
		売上高 比		売上高 比				売上高 比		売上高 比		
人件費	1,812,356	12.4%	1,762,141	12.3%	50,215	2.8%	606,462	11.1%	595,995	11.3%	10,467	1.8%
荷造運搬費	984,009	6.7%	892,262	6.2%	91,747	10.3%	362,124	6.7%	332,928	6.3%	29,196	8.8%
賃借料	465,096	3.2%	462,116	3.2%	2,980	0.6%	177,077	3.3%	167,552	3.2%	9,525	5.7%
減価償却費	160,339	1.1%	126,273	0.9%	34,066	27.0%	53,401	1.0%	51,301	1.0%	2,100	4.1%
その他	1,075,569	7.3%	1,109,520	7.8%	▲ 33,951	▲3.1%	343,882	6.3%	395,943	7.5%	▲ 52,061	▲13.1%
合計	4,497,370	30.7%	4,352,314	30.4%	145,056	3.3%	1,542,947	28.4%	1,543,721	29.2%	▲ 774	▲0.1%

注. 当3Q数値に関して、外部監査人による四半期レビューは受けておりません。

店舗会員数・ロイヤル顧客比率



※1. 上記グラフはEC会員を含まない店舗をご利用いただいているお客様会員数を示しております。

※2. 当社公式アプリにご登録いただいているお客様会員のうち、基準日(各月末)から起算して7ヶ月間の購入金額の合計金額が当社が定める基準金額を超えるお客様会員を「ロイヤル顧客」と定義しております。

2025年3月期第3四半期 新商品情報



冬季限定スイーツペースト
シナモンアップル



冬季限定スイーツペースト
タルトタタン風りんごジャム



ナイアガラブラン2024

2025年3月期第3四半期 新商品情報



梅海苔佃煮



韓国風海苔佃煮

2025年3月期第3四半期 新商品情報

1. 2025年3月期
第3四半期連結決算
2. チャンネル別業績
3. 連結財務状況ほか
appendix



カタログギフト 万福コース
5,500円
(EC/直営・FC店舗)



カタログギフト 至福コース
9,900円
(EC/直営・FC店舗)

2025年3月期第3四半期 新商品情報

グローバル



しろえびせんべい 万能だし味



しろえびせんべい ほたるいか味

2025年3月期第3四半期 新商品情報

グローバル



Red Pepper Jelly



Black & Blue



Peach Clementine



Bourbon Berry



Peach Ginger



Cranberry
Cherry Cabernet

Bonnie's Jams

DISCOVER *the* TASTE of FRUIT

Bonnie's Jamsの主力商品であるフルーツジャムは、砂糖の使用量を一般のジャムで使われている量の半分程度まで減らし、その分果物の割合を高くすることで、果物本来の味を極限まで際立たせている。添加物等は極力使用せず、非常にシンプルでクリーンな材料を、ゆっくりと時間をかけて調理することで、素材が持つ自然で濃縮されたフレーバーを楽しめるのが特徴。チーズとのペアリングに最適なユニークなフレーバーが多いのも魅力のひとつとなっている。



2025年3月期第3四半期 新店情報

1. 2025年3月期
第3四半期連結決算
2. チャネル別業績
3. 連結財務状況ほか
appendix



11月29日 久世福商店 イオンモール福津店

ESGへの取組み

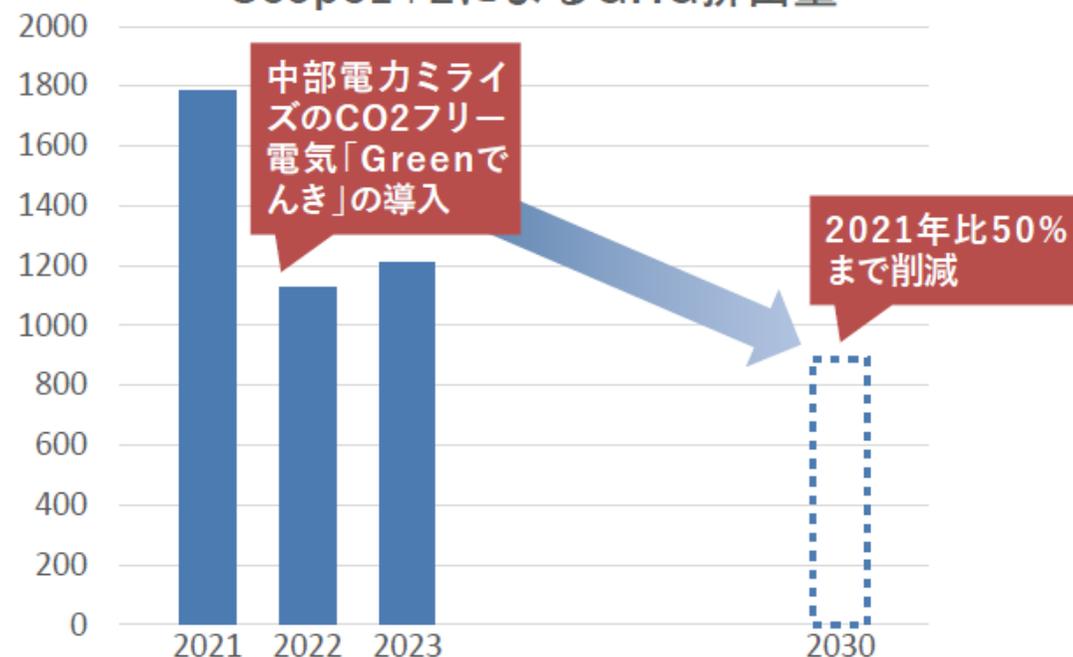
温室効果ガス排出量の測定と精度向上



Scope1+2への取組み

2030年の目標(2021年比で50%削減)に向けた施策検討と取組み

Scope1+2によるGHG排出量



Scope3への取組み

Zeroboard導入によるGHGの算定と可視化に向けた取組みを推進中。

人的資本の充実化



■数値目標

女性管理職比率

19% ▶ 21.4% ▶ 30%

2023年3月末 2024年3月末 2030年度

■多様な働き方

- リモートワーク
- 地域限定勤務
- 短時間勤務

拡充

- 各種休業取得
- 男性育休取得率

支援と推奨

75%

2024年3月末

参考:2023年度全国の男性育休取得率30.1%
(厚生労働省)



ESGへの取組み

森林保護プロジェクト



「サンクゼールの森」

(サンクゼール信濃町センター敷地内)の保全活動

- 植生調査 ※協力: 信州大学教育学部森林生態学研究所
- 森林整備 (間伐・草刈り等)
- ネイチャーウォッチング

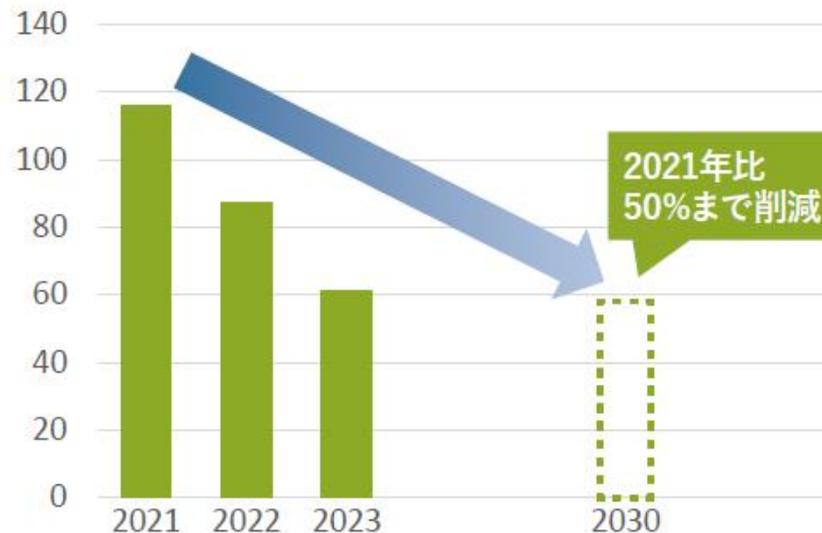


「サンクゼールの森」は「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」として環境省により令和5年度後期の「自然共生サイト」に正式認定。

食品ロス削減の取組み



■ 自社工場・店舗における食品廃棄の削減



■ 動植物性残渣の再利用 黒姫牧場での飼料化・たい肥化 取組み開始



11.1トン 参考: 2023年度動植物性残渣総重量67.5トン
2024年10月末

ESGへの取組み

支援活動



タンザニア支援



季節ジャムの売上の一部を寄付



援助資金等により、2024年3月に完成した保育園

食を通じた支援

長野県内の支援団体を通じて、県内の子ども食堂等にサンクゼール及び久世福商店の商品を寄贈。

